

環境大臣 殿

一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会
会長 柳井 薫

令和4年度 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
(廃棄物処理施設を核とした地域循環共生圏構築促進事業)
熱導管等廃棄物の処理により生じた熱を利活用するための設備、
これらの設備を運転制御するために必要な通信・制御設備等を導入する事業

令和7年度事業報告書 (広島市)

令和4年11月9日付け 技管協補発第22110901号で交付決定を通知した二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(廃棄物処理施設を核とした地域循環共生圏構築促進事業)について、令和4年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(廃棄物処理施設を核とした地域循環共生圏構築促進事業) 交付規程第15条第1項の規定に基づき広島市から令和7年度分の事業報告書を受領したので下記のとおり執行団体としての所見を報告します。

記

1 事業実施による二酸化炭素排出削減効果について

(1) 令和7年度二酸化炭素排出削減量 (実績)

目標 CO2 削減量 : 103.5 t-CO2/年

実績 CO2 削減量 : 97.6 t-CO2/年

添付 令和7年度事業報告書 広環施第18号及び添付資料のとおり

2 目標の達成状況に関する評価 (技管協の所見)

目標の CO2 削減量 103.5 t-CO2/年に対し、実績削減量は 97.6 t-CO2/年であり目標削減量を下回った。これは、熱供給元である中工場の焼却炉整備に係る全休炉期間が超過したため、ガスボイラーの使用期間が長くなったことによるものである。

全休炉期間の超過により若干目標を下回ったが、概ね達成できていることから、今後も施設を安定稼働することで余熱利用による CO2 排出量の削減に努めてもらいたい。

3 本件責任者及び担当者の氏名、連絡先等

(1) 責任者の所属部署・職名・氏名：代表理事会長 柳井 薫

(2) 担当者の所属部署・職名・氏名：補助事業課長 伊東 秀和

(3) 連絡先 (電話番号・Eメールアドレス)

電話番号：(044) 742-6228・Eメールアドレス：hojyo-01@jaem.or.jp

環境大臣 殿

補助事業者 広島市長 松井 一實

令和4年度 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
(廃棄物処理施設を核とした地域循環共生圏構築促進事業)
熱導管等廃棄物の処理により生じた熱を利活用するための設備、
これらの設備を運転制御するために必要な通信・制御設備等を導入する事業
令和7年度事業報告書

令和4年11月9日付け 技管協補発 第22110901号で交付決定の通知を受けた二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(廃棄物処理施設を核とした地域循環共生圏構築促進事業)について、令和4年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(廃棄物処理施設を核とした地域循環共生圏構築促進事業) 交付規程第15条第1項の規定に基づき下記のとおり報告します。

記

1 事業実施による二酸化炭素排出削減効果について

(1) 令和7年度二酸化炭素排出削減量(実績)

目標CO ₂ 削減量	:	103.5	t-CO ₂ /年
実績CO ₂ 削減量	:	97.6	t-CO ₂ /年

算出根拠は別紙のとおり

(2) 実績報告書における二酸化炭素排出削減量に達しなかった場合の原因

熱供給先の吉島屋内プールは、既に公共施設としての利用が終了している屋内プール(以下「旧プール」という。)を建替え移転したものである。

中工場の全ての焼却炉を休止する期間(以下「全休炉期間」という。)は、熱供給できないため、当該期間中は、旧プールから吉島屋内プールに移設したガスボイラーを使用する計画であった。

そのため、計画時のCO₂削減効果は、旧プールにおける令和3年度のガス使用実績(プール稼働日299日/年)のうち、全休炉期間(12日/年)を除いた期間について、ガス使用が0m³になるものと算出している。

令和7年度は、焼却炉の整備内容の変更に伴い、全休炉期間が計画時(12日/年)よりも長くなったため、吉島屋内プールにおけるガスボイラーの使用量が増加し、目標値まで二酸化炭素排出量を削減できなかったものである。

なお、中工場の全休炉期間は、焼却炉の整備内容、ごみの搬入量等に応じて、例年

期間が変動するものである。

2 目標の達成状況に関する評価（技管協の所見）

3 本件責任者及び担当者の氏名、連絡先等

(1) 責任者の所属部署・職名・氏名

広島市環境局環境施設部 施設調整担当課長 上野 孝徳

(2) 担当者の所属部署・職名・氏名

広島市環境局環境施設部 技師 森山 友絵

(3) 連絡先（電話番号・Eメールアドレス）

082-504-2211 ka-shisetsu@city.hiroshima.lg.jp

CO2排出削減量 管理表

令和7年度

枠内入力

設備(燃料)	記号・計算式	項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	申請時	
ボイラー (都市ガス)		施工前	m3	11,451	10,312	5,047	2,635	2,416	1,871	813	6,428	9,278	12,217	2,588	10,665	75,721	75,721	
	①	計画値(目標値)	m3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,039	0	3,039	3,039	
	②	実績値	m3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,670	1,630	6,300		
	②-①	実績値-計画値	m3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,631	1,630			
循環ポンプ (商用電力)		施工前	kwh	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	③	計画値(目標値)	kwh	8,644	8,644	8,644	9,309	9,681	9,309	8,644	8,644	7,953	7,953	4,841	8,990	101,255	101,144	
		(運転日数)	日	25	25	25	25	26	25	25	25	25	23	23	14	19	280	287
		(運転時間)	h/日	13	13	13	14	14	14	13	13	13	13	13	13	13		
		(ポンプ電力)	kw	26.597	26.597	26.597	26.597	26.597	26.597	26.597	26.597	26.597	26.597	26.597	26.597	26.597		
	④	実績値	kwh	8,644	8,644	8,644	9,309	9,681	9,309	8,644	8,644	7,953	7,953	4,841	6,569	98,834		
④-③	実績値-計画値	kwh	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-2,420				
計画CO2	①×2.23/1000	都市ガス	t-CO2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6.78	0.00	6.8		
	③×0.579/1000	循環ポンプ	t-CO2	5.00	5.00	5.00	5.39	5.61	5.39	5.00	5.00	4.60	4.60	2.80	5.21	58.6	58.6	
	⑤	小計	t-CO2	5.00	5.00	5.00	5.39	5.61	5.39	5.00	5.00	4.60	4.60	9.58	5.21	65.4		
実績CO2	②×2.23/1000	都市ガス	t-CO2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10.41	3.63	14.0		
	④×0.579/1000	循環ポンプ	t-CO2	5.00	5.00	5.00	5.39	5.61	5.39	5.00	5.00	4.60	4.60	2.80	3.80	57.2		
	⑥	小計	t-CO2	5.00	5.00	5.00	5.39	5.61	5.39	5.00	5.00	4.60	4.60	13.22	7.44	71.3		
	⑦/⑧	達成率		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	72%	70%			

年間CO2削減率

記号・計算式	項目	単位													実績	目標	
施工前	×2.23/1000	都市ガス	t-CO2													168.9	168.9
	×0.579/1000	循環ポンプ	t-CO2													0.0	0.0
		小計	t-CO2													168.9	168.9
施工後	×2.23/1000	都市ガス	t-CO2													14.0	6.8
	×0.579/1000	循環ポンプ	t-CO2													57.2	58.6
		小計	t-CO2													71.3	65.4
	削減量	t-CO2														97.6	103.5
	CO2削減率															57.8%	61.3%

：施工前

：目標値

：実績値